

# 平成17年6月期 決算説明資料

平成17年11月16日

株式会社アイ・ピー・エス



## 会社概要

- ・ 平成 17年 6月期決算概要
- ・ 平成 18年 6月期業績見込

- **設立** 1997年6月
- **上場市場** JASDAQ (2001年12月21日上場)
- **資本金** 2億5,105万円
- **事業内容** ERP R/ 3の導入サービス

導入前段階でのERP導入検討コンサルティングから導入開発  
運用開始後の保守サポートサービスまでトータルにご提供  
テンプレートによる一括請負導入

- **従業員数** 50名 (2005年6月末現在)



## ERPパッケージをベースにした 基幹業務システムの構築

ERP関連各種商品開発

コンサルティング  
サービス

保守開発事業

外部支援事業

## ■ IPSが考える情報システムの条件

### ■ *Function* :今企業に求められる情報システムの姿は？

企業の基幹業務をフル・カバー、個別システムではなく全体システム  
個別の仕事を助けるシステムではなく、企業全体の情報を統括・管理

### ■ *HowToDevelop* :如何に高品質な情報システムを実現し維持するか？

従来の手作り形開発システムでは限界  
完成度の高いパッケージシステムの適用、プログラミングからの脱却  
変化に対する柔軟性、ITへの追随

### ■ *信頼性・保障*

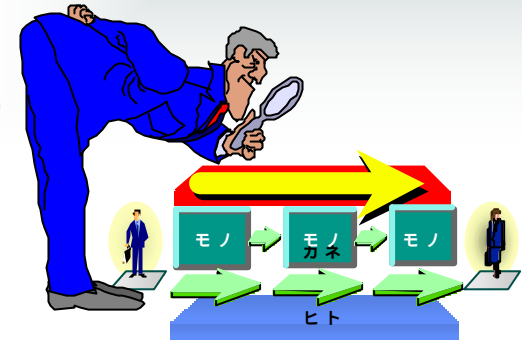
基幹業務のパートナーとして十分な企業基盤とサポート体制

SAP  
R/3  
SYSTEM

完全なリアルタイム連携と統合データベースを実現するパッケージ  
プログラミング手法から脱却しエンジニアリング手法へ  
新しい仕事の進め方、情報システム技術への対応の為のプログラミングは  
ERPベンダーにアウトソーシング。これによって、従来の開発手法によるシステム  
の品質劣化を防ぎ、変化・最新のITに対して迅速に対応可能  
ワールドワイド21,600社の導入実績と、そこで実用されている仕事のノウハウを  
テンプレートに短期間でBPRとシステム構築を実現

**ENTERPRISE** = 企業の  
**RESOURCE** = 資源を  
**PLANNING** = 計画する

**企業内の  
全ての資源を  
最も効率の良い  
再構築計画を行う**



## ● ERPとは

企業における経営資源 (人、モノ、金、情報) の状況『今現在の状況』を管理、把握し、企業活動を行うという経営コンセプト

## ● ERPパッケージとは

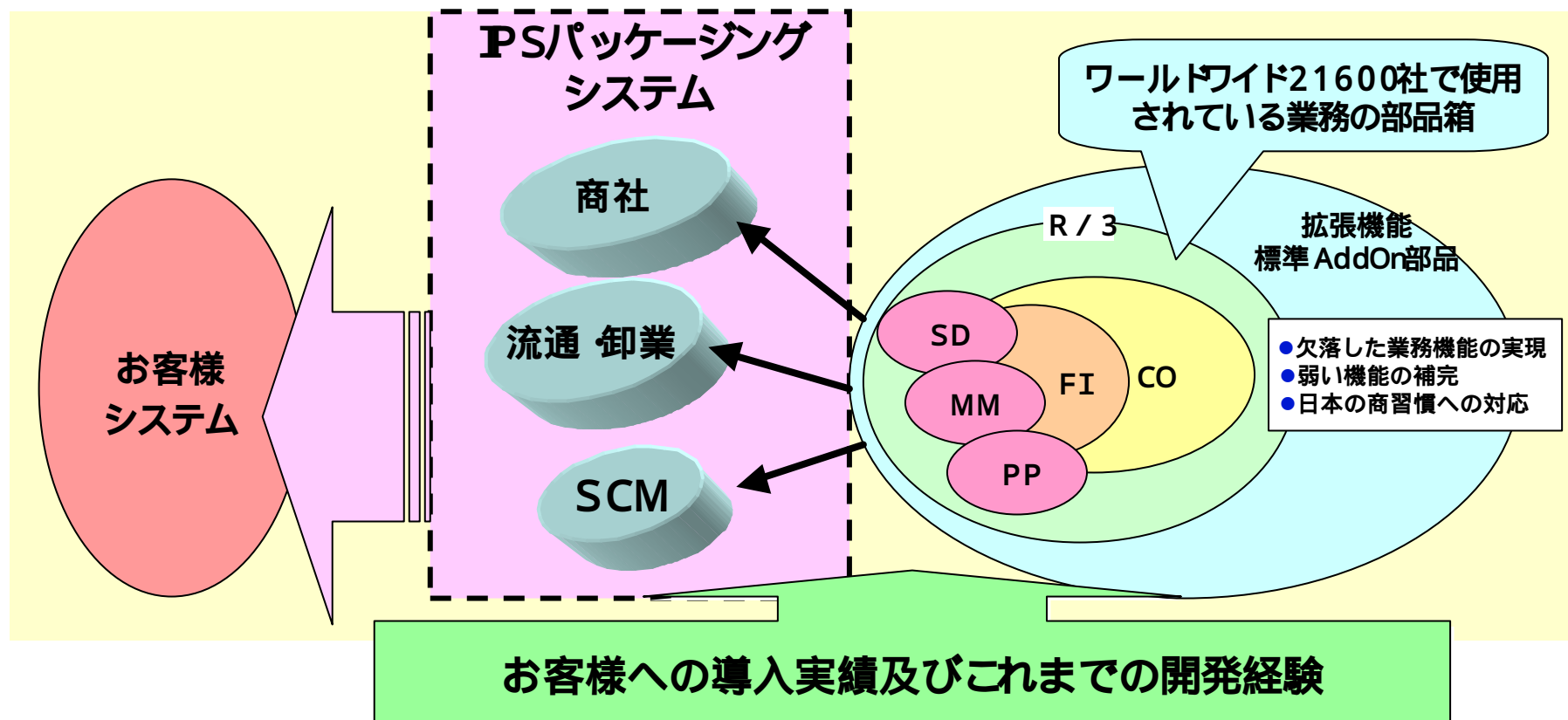
企業における資源の管理をするために必要な機能 (例 :会計システム、調達システム、販売システム、生産システム、人事システム、)を持ち、かつ全システムが有機的に統合されている構造を持つソフトウェア



ERPそのものが**基幹システム**  
従って、**導入時に重要なことは・・・**  
**システム導入の狙いを明確に設定し**  
**目標実現の為のツール利用技術を徹底的に考えること!!**

# IPSの商品は？

- ・企業の基幹業務全体、複数業務の組み合わせをカバーするパッケージシステムを提供
- ・ERP - R / 3をベースに、業務統合、情報統合、業務標準化を促進する高品質なシステムを短期間で構築可能
- ・事前に、R / 3の部品を組み合わせ、部品が無い業務機能については独自で開発し、業務システムとしてパッケージング



# IPSパブリックパッケージとは？

準大手企業、中堅企業向けに特化したIPSテンプレートを活用して、製造業・商社へのコストパフォーマンスの高いR/3導入サービスを提供致します。

## ➤ IPSパブリックパッケージとは？

アイ・ピー・エスのテンプレート(すでにカスタマイズ/アドオンが追加されたシステム+ドキュメント)の名称となっております。以下の2点をご用意しております。

- ・製造業向けテンプレート      IPSパブリックパッケージ (プロセス系製造業 :化学)
- ・商社向けテンプレート      IPSパブリックパッケージ (商社)

## ➤ mySAP All-in-Oneソリューションに登録済みテンプレート

IPSパブリックパッケージ (商社)	2003年 2月
IPSパブリックパッケージ (プロセス系製造業 :化学)	2003年 8月

## ➤ mySAP All-in-Oneソリューションとは？

SAP社の提供するソリューションの一つで、中堅企業に、価格的にも無理のない、最適な規模のソリューションをご提供しています。その為お客様は、柔軟性の低いアプリケーションを苦心して統合する必要はなくなりました。



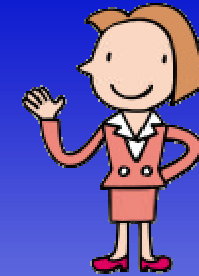
# ・ 平成17年6月期決算概要

## 当会計期の経営環境

ERP市場、とりわけSAP社R/3の市場においては、大手企業への  
継続的・着実なシェア増と中堅企業への本格的な普及を感じさせる状況。  
市場に参入する同業他社においても、それぞれの市場への棲み分けが  
為されつつある。

それぞれの市場においては、顧客において投資効果を重視する傾向が  
さらに強まり、効果とコストパフォーマンスを巡るコンペティターとの  
競争は激化。

## そのような環境において当社は・・・



中堅企業向け市場のトップパートナーとなるべく事業活動を推進

東京営業所を拠点とし、首都圏を中心に東日本市場に対する営業活動を開始。

SAP社、ハードベンダー等のアライアンス先本社部門との関係性の強化。

製品面では・・・

中堅企業向け市場をリードするコストパフォーマンスと効果を追求すべく、

【PSパブリックパッケージ・エントリー】

(総コスト約5千万～1億円程度で段階的にR/3を導入できるサービス)

【PSパブリックパッケージBW】

(ERPに蓄積された情報をフル活用するデータウェアハウス製品)

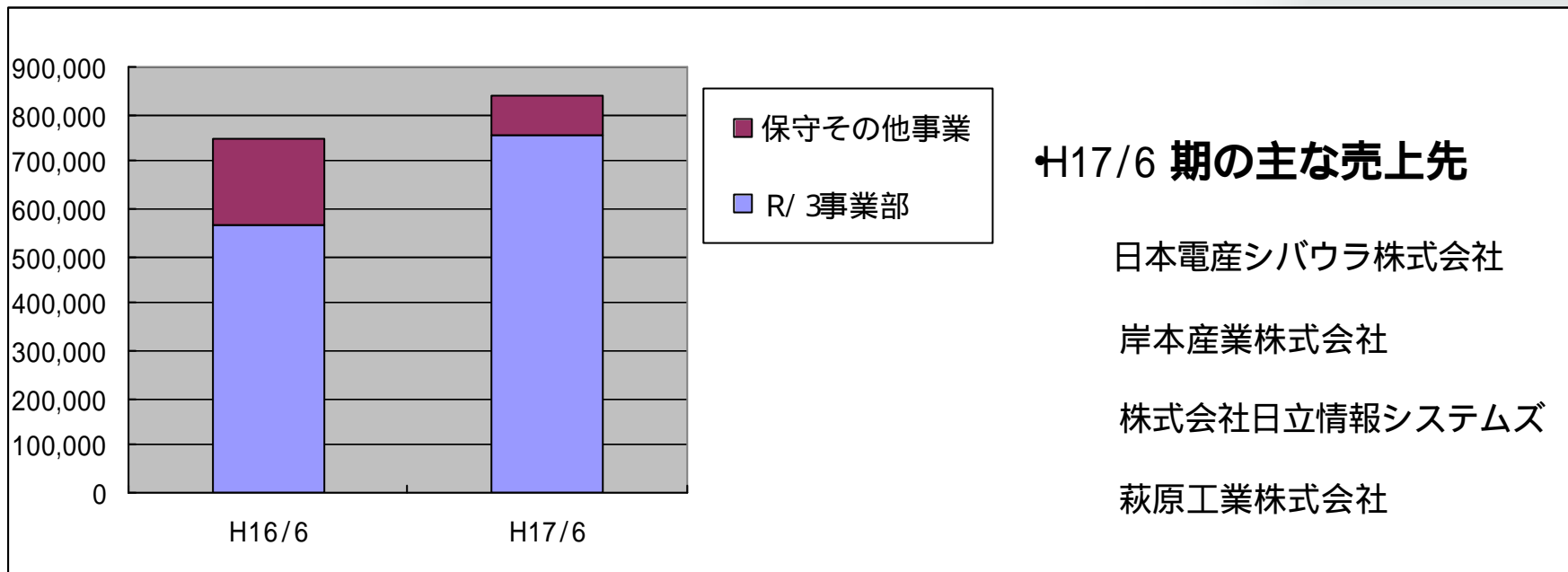
を開発し営業開始。

# 平成17年6月期業績概要 (前年同期比)

(単位 :百万円)

	H16/6期 決算(実績)	H17/6期 決算(実績)	前年同期比
売上高	749	843	12.5%
営業利益	53	32	39.2%
経常利益	54	32	40.3%
純利益	30	16	43.9%
1株当たり 純利益	1,281円30銭	716円86銭	-

(千円)



# ・ 平成18年6月期業績見込

(単位 :百万円)

	H17/6期 (実績)	H18/6期 (予想)
売上高	843	850
経常利益	32	60
当期純利益	16	32

## ■ 本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。